

2021年の桜開花はいつ？ウェザーニューズ「第二回桜開花予想」を発表
桜開花トップは東京で3/18 予想、全国的に平年より早い傾向
 ～ラニーニャによる寒波の影響で休眠打破の遅れはなく、桜の生長が早く進む可能性～

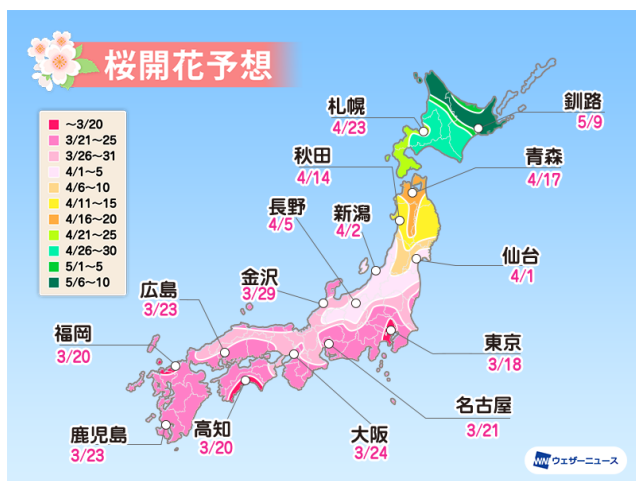
株式会社ウェザーニューズ(本社:千葉市美浜区、代表取締役社長:草開千仁)は、桜の季節に向けて「第二回桜開花予想」を発表しました。2021年のソメイヨシノの開花は、平年よりも早いところが多い予想です。開花トップは3月18日の東京で、20日に横浜、福岡、高知が続きます。3月末までには西・東日本の各地で開花し、4月上旬に北陸や長野、東北南部でも咲き始めます。北海道へは4月下旬に桜前線が上陸し、全国で最も開花が遅い釧路方面では5月上旬に開花を迎える予想です。

全国のお花見名所700か所の最新見解は、2月中旬以降、ウェザーニューズのアプリやウェブサイトの『さくら Ch.』からご覧いただけます。なお、第三回桜開花予想は2月16日に発表予定です。

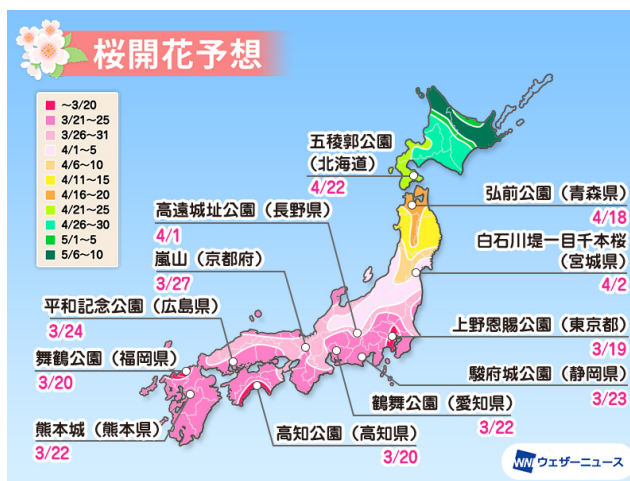
本プレスリリースの素材のダウンロード	第二回桜開花予想の一般向けサイト
ウェブ版プレスリリース「第二回桜開花予想」 https://jp.weathernews.com/news/34298/	ウェブサイト「第二回桜開花予想」 https://weathernews.jp/s/topics/202102/040075/

◆2021年「第二回桜開花予想」

＜桜開花トップは東京で3/18 予想、全国的に平年より早い傾向＞



各都市の桜開花予想



名所の桜開花予想

2021年のソメイヨシノの開花は、平年より早いところが多い予想です。昨年・例年(過去5年平均)と比べると同じくらいのところが多いですが、関東や東北では、記録的に早く開花した昨年と比べると、5日前後遅くなる見込みです。また、九州南部では暖冬の影響で休眠打破が遅れた昨年と比べると、開花が早まる予想です。

西・東日本の2月から3月の気温は平年並から高くなる予想で、桜のつぼみは順調に生長します。3月の天気は周期的に変化しますが、晴れた日には日差しの暖かさが開花を後押ししそうです。全国に先駆けて、3月18日に東京から開花がスタートし、20日に横浜、福岡、高知が続く予想です。昨年は暖冬の影響

で開花が遅れた鹿児島も、年末から度々訪れた寒気の影響で桜の花芽の休眠打破が行われ、23日には開花を迎える予想です。3月末までには西・東日本の各地で開花し、4月上旬には長野や北陸でも開花する見込みです。

北日本の3月から4月の気温は平年並から高い予想で、つぼみの生長は順調に進みます。4月1日に仙台、福島から開花がスタートし、4月下旬には桜前線が北海道に上陸します。4月23日に札幌で開花し、5月9日には釧路でも開花を迎える予想です。

	西日本	東日本	北日本
開花時期 (平年比)	並～早い	並～非常に早い	早い～非常に早い
開花に影響する時期の 気温傾向(平年比)	2月: 高い 3月: 並～やや高い	2月: 高い 3月: 並～やや高い	2月: 並～高い 3月: 並 4月: 高い

※第一回の桜開花予想(1月13日発表)から変化したところはありません。

<強い寒気の影響で、休眠打破の遅れはない見込み>

桜の花芽(生長すると花になる芽)は、気温の高い夏から秋にかけて作られ、冬になると休眠して一旦生長が止まります。その後、真冬の厳しい寒さに一定期間さらされると、花芽が休眠から目覚め(休眠打破)、開花に向けて再び生長を始めます。桜の開花には、春の暖かさだけでなく、冬の寒さも必要です。



年末から1月上旬にかけて記録的な大

雪をもたらした強い寒気の影響で、全国的に桜のつぼみの休眠打破は行われたとみています。昨年は暖冬の影響で休眠打破が遅れた鹿児島も、今年は休眠打破が進んでいると考えられるため、開花時期は平年よりやや早く、昨年よりも一週間以上早くなる予想です。

<ラニーニャによる厳冬→暖かい春は、桜の生長が早い可能性>

今シーズンはラニーニャ現象により、日本付近に寒気が流れ込みやすく、日本海側を中心に記録的な大雪となったところがありました。今シーズンと同様にラニーニャ現象が発生し、厳冬となった2018年の桜開花は、全国的に開花が平年よりも早く進み、近畿や山陰、東海、関東などで観測史上最も早い満開となったところがありました。この年、桜の生長が早くなったのは、冬がラニーニャ現象で記録的な寒さとなり休眠打破が確実に行われたことに加え、2月～3月にかけて暖かい日が増え、つぼみの生長が加速したためと考えられます。今シーズンも度々の寒波で休眠打破はしっかりと行われたとみており、この先どれだけ暖かくなるかが、開花や満開の速さを左右するとみられます。

◇参考:桜の開花時期について

桜の開花時期は、年々早まる傾向にあり、東京で2011年～2020年の過去10年間に平年の開花日より遅く開花したのは、2011年と2012年のわずか2回となっています。これは、近年の気候変動や都市化の影響、さらに桜の老齢化も関係していると言われています。桜の木は、樹齢を重ねるほど開花時期が早くなる傾向があります。このため気象庁では、開花や満開の状況に応じて標本木の代替わりなども行っていますが、気温が平年並に経過した年でも、開花時期が平年よりも早くなる場合があります。このような背景を踏まえ、ウェザーニュースの桜開花予想では、平年の開花日に加え、より最近の開花傾向を反映した例年の開花日を掲載しています。

※本プレスリリースでは、開花について以下のように定義しています。

平年:1981年～2010年の平均値

例年:2016年～2020年の平均値

非常に早い	:基準より7日以上早い
早い	:基準より5～6日早い
やや早い	:基準より3～4日早い
並	:基準との差が2日以内
やや遅い	:基準より3～4日遅い
遅い	:基準より5～6日遅い
非常に遅い	:基準より7日以上遅い

◇参考:桜開花予想の定義

<各都市の桜開花予想>

※気象庁の観測基準と同じです。

開花日:標本木で5～6輪以上の花が咲いた状態となった最初の日

満開日:標本木で約80%以上のつぼみが開いた状態となった最初の日

<名所の桜開花予想>

※独自の取材により、施設管理者などの判断を基準としています。

開花日:木に“1輪以上”の花が初めて咲いた日、または、施設内の桜の木(複数)の開花(1輪)がピークを迎える日

満開日:木の約80%以上のつぼみが開いた状態となった最初の日、または、施設内の桜の木(複数)の満開がピークを迎える日

◆各都市の開花予想日 ソメイヨシノ標本木(※はエゾヤマザクラ)

エリア	都市	開花予想日	昨年の開花日	平年の開花日 (1981年～2010年の平均値)	例年の開花日 (2016年～2020年の平均値)
北海道	札幌	4/23	4/30	5/3	4/26
	稚内(※)	5/7	5/10	5/14	5/10
	旭川(※)	4/29	5/3	5/5	5/2
	網走(※)	5/2	5/7	5/11	5/5
	釧路(※)	5/9	5/10	5/17	5/11
	帯広(※)	4/27	5/2	5/4	4/29
	室蘭	4/26	5/1	5/6	4/29
	函館	4/22	4/26	4/30	4/25
東北	青森	4/17	4/17	4/24	4/17
	秋田	4/14	4/8	4/18	4/14
	盛岡	4/15	4/14	4/21	4/15
	仙台	4/1	3/28	4/11	4/1
	山形	4/6	4/3	4/15	4/7
	福島	4/1	3/28	4/9	4/1
関東	水戸	3/26	3/21	4/2	3/27
	宇都宮	3/26	3/21	4/1	3/27
	前橋	3/24	3/19	3/31	3/25
	熊谷	3/22	3/18	3/29	3/23
	東京	3/18	3/14	3/26	3/18
	銚子	3/26	3/27	3/31	3/27
	横浜	3/20	3/18	3/26	3/21
甲信	長野	4/5	4/2	4/13	4/6
	甲府	3/24	3/22	3/27	3/25
北陸	新潟	4/2	4/1	4/9	4/4
	富山	3/29	3/27	4/5	3/29
	金沢	3/29	3/26	4/4	3/30
	福井	3/28	3/25	4/3	3/29
東海	静岡	3/24	3/27	3/25	3/26
	名古屋	3/21	3/22	3/26	3/22
	岐阜	3/21	3/21	3/26	3/22
	津	3/27	3/25	3/30	3/28
近畿	彦根	3/30	3/27	4/2	3/31
	京都	3/24	3/22	3/28	3/25
	大阪	3/24	3/23	3/28	3/24
	神戸	3/27	3/26	3/28	3/27
	奈良	3/27	3/26	3/29	3/27
	和歌山	3/23	3/22	3/26	3/23
中国	岡山	3/25	3/24	3/29	3/26
	広島	3/23	3/22	3/27	3/23
	松江	3/25	3/23	3/31	3/25
	鳥取	3/25	3/23	3/31	3/25
	下関	3/24	3/24	3/27	3/25
四国	高松	3/25	3/23	3/28	3/26
	徳島	3/28	3/27	3/28	3/28
	松山	3/23	3/25	3/25	3/23
	高知	3/20	3/24	3/22	3/22
九州	福岡	3/20	3/21	3/23	3/20
	大分	3/25	3/25	3/24	3/27
	長崎	3/21	3/24	3/24	3/22
	佐賀	3/22	3/23	3/24	3/23
	熊本	3/21	3/23	3/23	3/24
	宮崎	3/21	3/25	3/24	3/24
	鹿児島	3/23	4/1	3/26	3/27

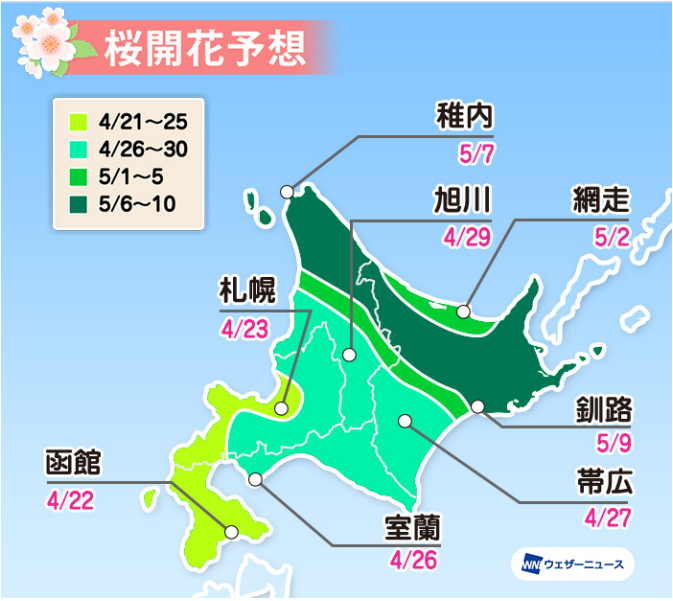
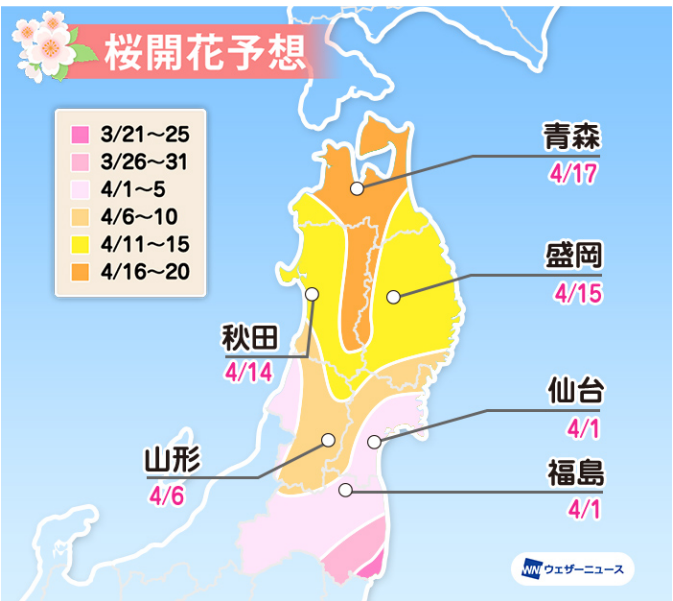
◆名所の開花予想日

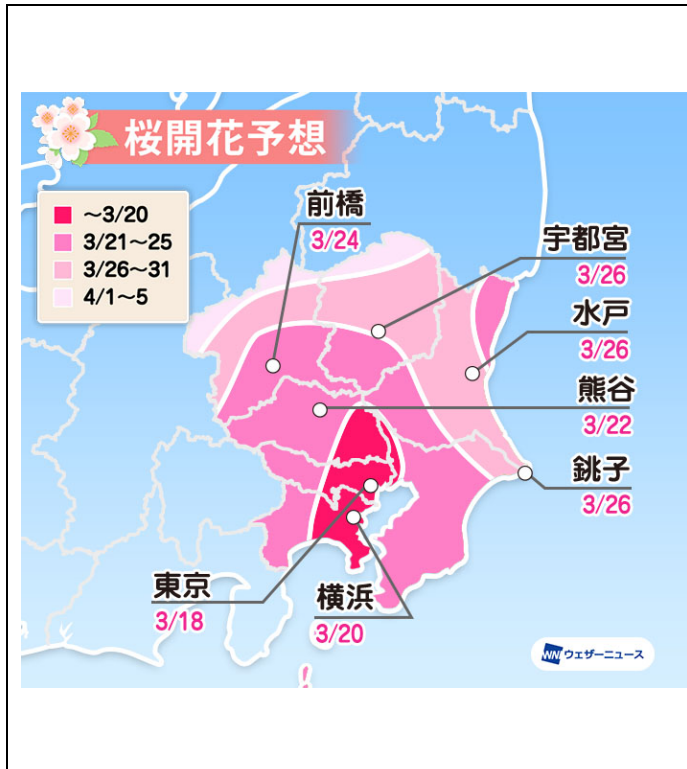
エリア	都道府県	スポット名	開花予想日	昨年の開花日
北海道	北海道	五稜郭公園	4/22	-
		二十間道路桜並木 (エゾヤマザクラ)	4/27	-
東北	青森	弘前公園	4/18	-
	秋田	桧木内川堤のソメイヨシノ	4/20	-
	岩手	北上展勝地	4/12	4/9
	宮城	白石川堤一目千本桜	4/2	3/30
	山形	霞城公園	4/7	4/2
	福島	開成山公園	4/3	3/31
関東	茨城	平和通り	3/25	3/23
	栃木	八幡山公園	3/27	3/23
	群馬	前橋公園	3/24	3/19
	埼玉	幸手権現堂桜堤 (県営権現堂公園)	3/22	3/18
	東京	上野恩賜公園	3/19	3/17
	千葉	千葉公園	3/21	3/19
	神奈川	三溪園	3/20	3/14
甲信	長野	高遠城址公園 (タカトオコヒガンザクラ)	4/1	3/30
	甲府	大法師公園	3/25	3/23
北陸	新潟	新潟県立鳥屋野潟公園	4/2	4/1
	富山	松川公園	3/27	3/23
	石川	特別名勝兼六園	3/30	3/27
	福井	足羽山公園	3/29	3/26
東海	静岡	駿府城公園	3/23	3/23
	愛知	鶴舞公園	3/22	3/21
	岐阜	新境川堤	3/23	3/25
	三重	宮川堤	3/27	3/23
近畿	滋賀	彦根城	3/28	3/26
	京都	嵐山	3/27	3/24
	大阪	大阪城公園	3/24	3/23
	兵庫	姫路城	3/26	3/24
	奈良	郡山城跡	3/25	3/21
	和歌山	和歌山城	3/24	3/24
	中国	岡山	岡山後楽園	3/25
広島		平和記念公園	3/24	3/23
島根		松江城山公園	3/27	3/25
鳥取		打吹公園	3/27	3/23
山口		香山公園	3/26	3/24
四国	香川	特別名勝栗林公園	3/25	3/23
	徳島	眉山公園	3/27	3/24
	愛媛	松山城山公園	3/25	3/25
	高知	高知公園	3/20	3/25
九州	福岡	舞鶴公園	3/20	3/21
	大分	平和市民公園	3/25	3/25
	長崎	立山公園	3/22	3/26
	佐賀	小城公園	3/22	-
	熊本	熊本城	3/22	3/24
	宮崎	西都原古墳群	3/22	3/23
	鹿児島	甲突川河畔	3/24	3/30

※上記の表は、全国 700 か所の名所から都道府県ごとに 1 か所(北海道は 2 か所)をピックアップしています。

※「-」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開花発表がなかった地点

◆各エリアの桜開花予想

 <p>桜開花予想</p> <ul style="list-style-type: none"> 4/21~25 4/26~30 5/1~5 5/6~10 <p>函館 4/22</p> <p>札幌 4/23</p> <p>室蘭 4/26</p> <p>旭川 4/29</p> <p>稚内 5/7</p> <p>網走 5/2</p> <p>釧路 5/9</p> <p>帯広 4/27</p> <p>ウェザーニューズ</p>	<p>桜前線は4月下旬に上陸 五稜郭公園は4月22日に開花予想</p> <p>北海道では、2月は冬型の気圧配置となる日が多く、気温は平年並に経過しますが、3月以降は寒気が段々と緩んできます。3月の気温は平年並、4月の気温は平年より高い予想で、4月下旬ほど晴れる日が多くなり、つぼみの生長が進みます。</p> <p>桜の開花は平年と比べると非常に早く、例年と比べると並~やや早い予想です。開花直前の寒さで開花が遅れた昨年よりも早くなる所が多くなります。</p> <p>桜前線は4月下旬に道南へと到達し、5月上旬にかけて道北や道東へ北上します。全国で最も開花が遅い釧路方面でも、5月上旬に咲き始め、桜前線はゴールへと向かいます。五稜郭公園(函館市)では4月22日に開花する予想です。</p>
 <p>桜開花予想</p> <ul style="list-style-type: none"> 3/21~25 3/26~31 4/1~5 4/6~10 4/11~15 4/16~20 <p>山形 4/6</p> <p>秋田 4/14</p> <p>福島 4/1</p> <p>仙台 4/1</p> <p>盛岡 4/15</p> <p>青森 4/17</p> <p>ウェザーニューズ</p>	<p>4月1日に開花スタート 弘前公園は4月18日に開花予想</p> <p>東北では、2月の気温は平年より高い予想ですが、これまでの寒気の影響で、桜の花芽の休眠打破はしっかり行われたと考えられます。3月の気温は平年並の予想で、つぼみはゆっくりと生長します。開花直前の4月の気温は平年より高い予想で、つぼみは開花への生長スピードをあげていきそうです。</p> <p>桜の開花は平年と比べると非常に早く、例年と同時期になる予想です。東北南部では、記録的に早く開花した昨年と比べると開花が遅くなります。</p> <p>4月1日開花予想の仙台、福島から開花が始まり、6日に山形が続きます。その後、桜前線は東北北部へ北上し、4月中旬にかけて開花エリアが広がっていく予想です。弘前公園(青森県)では4月18日に開花する予想です。</p>

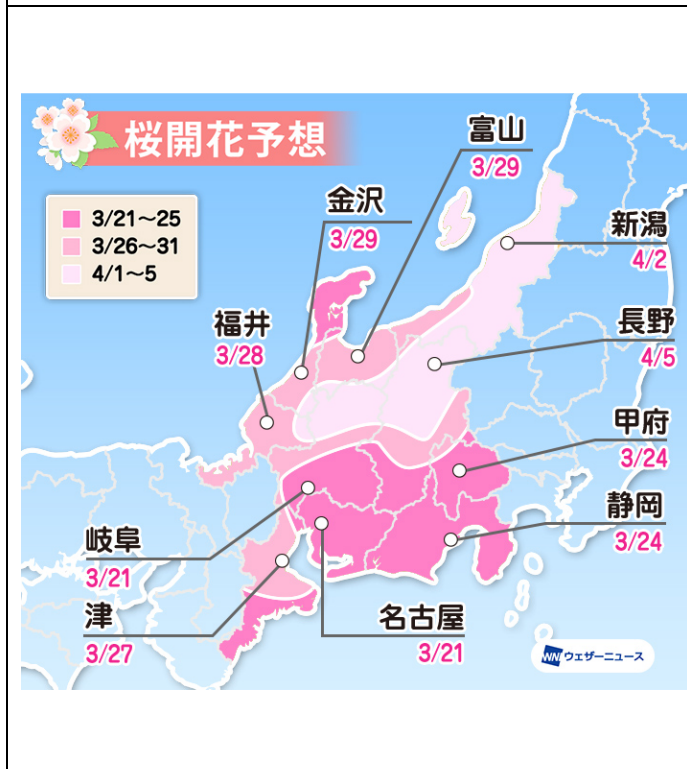


東京が開花一番乗り、3月18日に開花予想

関東では、2月の気温は平年より高い予想ですが、これまでの寒気の影響で、桜の花芽の休眠打破はしっかり行われたと考えられます。3月の気温は平年よりやや高くなる予想ですが、昨年に比べると低くなる見込みです。3月上旬は南岸低気圧の影響による一時的な寒の戻りで冷え込み、雪が降る可能性もあります。ただ、中旬からは晴れる日が多くなり、日差しの暖かさがつぼみの生長を後押ししてくれそうです。

桜の開花は平年と比べると非常に早く、例年と同時期になる予想です。記録的に早く開花した昨年と比べると5日前後遅い開花となりそうです。

3月18日開花予想の東京から開花が始まり、20日には横浜が続きます。3月下旬にかけて開花エリアが広がっていく予想です。上野恩賜公園(東京都)では3月19日に開花する予想です。

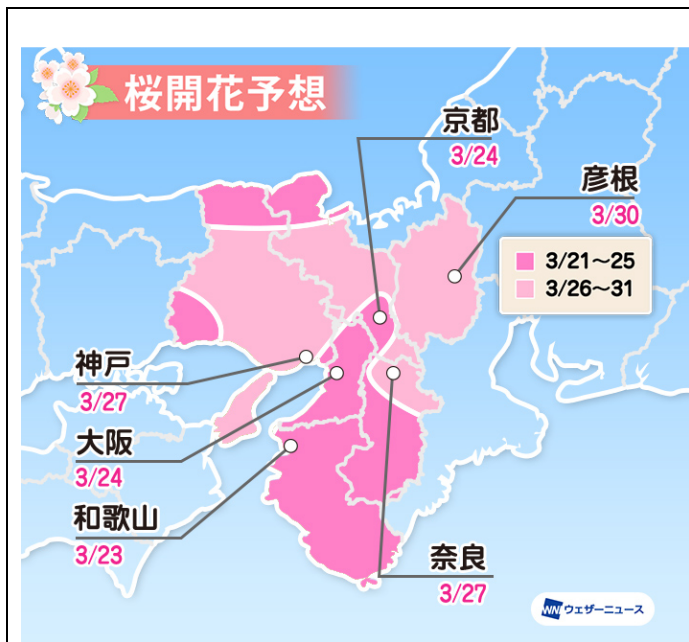


3月21日の名古屋、岐阜から開花スタート、平年より早い開花予想

中部では、2月の気温は平年より高い予想ですが、これまでの寒気の影響で、桜の花芽の休眠打破はしっかり行われたと考えられます。3月の気温は平年並の予想で、特に3月後半は太平洋側を中心に晴れる日が多くなるため、日差しの暖かさがつぼみの生長を後押ししてくれそうです。

桜の開花は平年と比べるとやや早い~非常に早く、例年と同時期になる予想です。北陸では、記録的に早く開花した昨年と比べるとやや遅い開花となりそうです。

3月21日開花予想の名古屋、岐阜から開花が始まり、3月下旬にかけて太平洋側の開花エリアが広がっていく予想です。日本海側では3月28日開花予想の福井から開花がスタートします。特別名勝兼六園(石川県)では3月30日に開花する予想です。

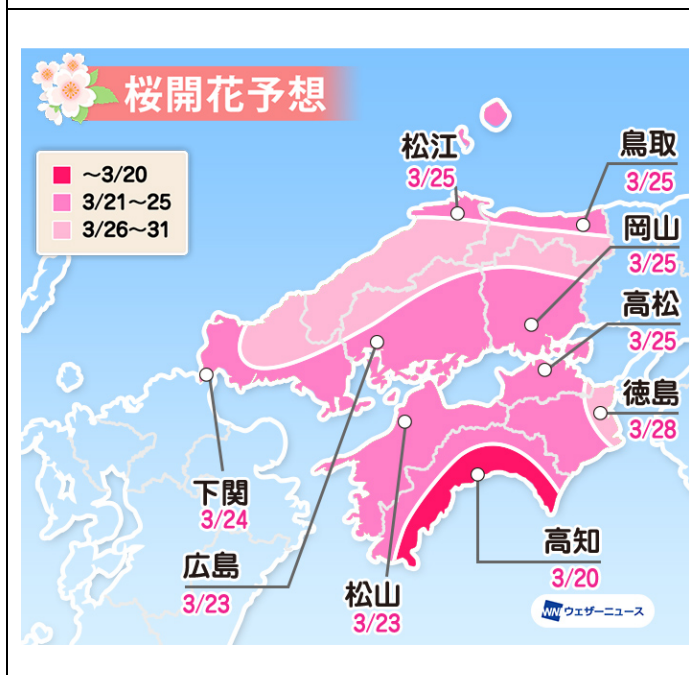


3月23日の和歌山から開花スタート、平年並～やや早い開花予想

近畿では、2月の気温は平年より高い予想ですが、これまでの寒気の影響で、桜の花芽の休眠打破はしっかり行われたと考えられます。3月の気温は平年並となる見込みで、天気は周期的に変化しますが、後半ほど晴れる日が多くなり、日差しの暖かさが開花を後押ししそうです。

桜の開花は平年並からやや早く、例年・昨年並となる予想です。

3月23日開花予想の和歌山から開花が始まり、24日には大阪、京都が続きます。3月下旬にかけて開花エリアが広がっていく予想です。嵐山(京都府)では3月27日に開花する予想です。

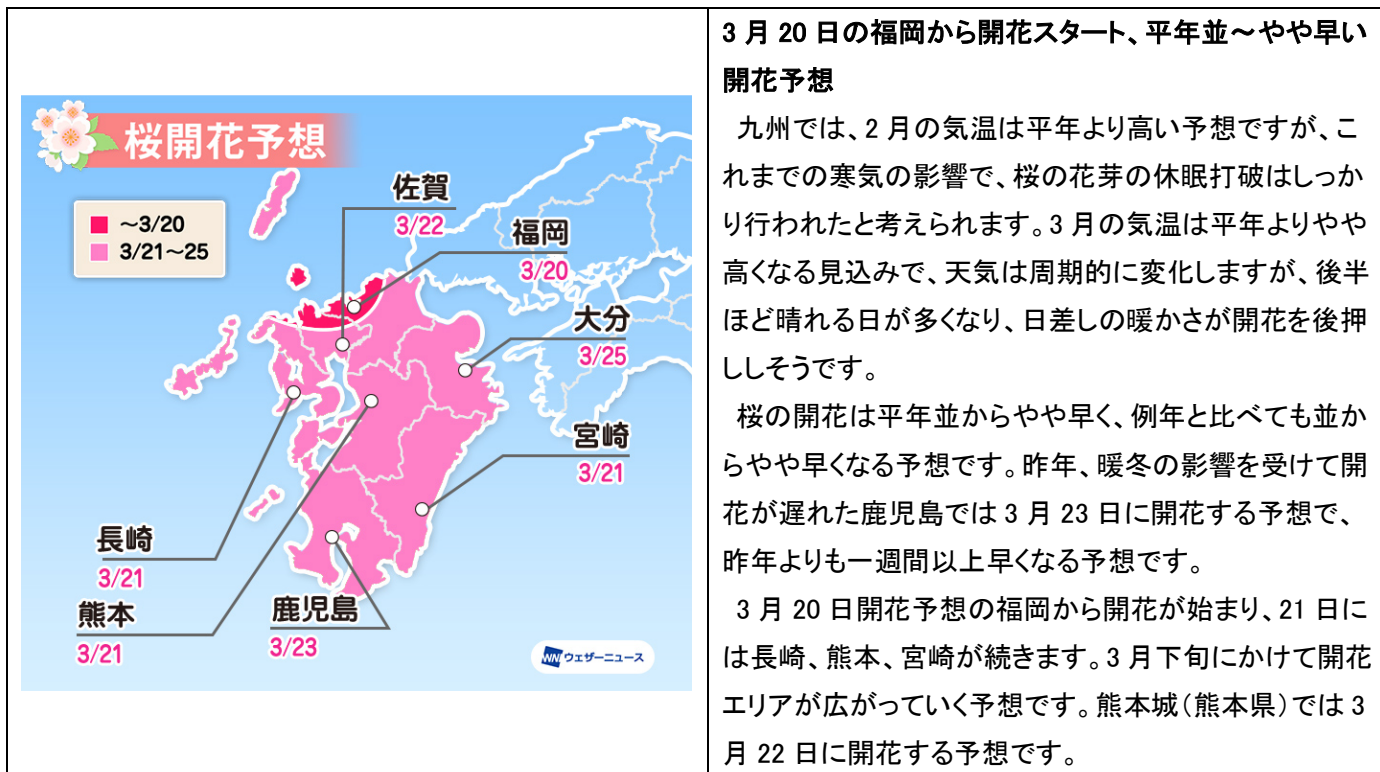


3月20日の高知から開花スタート、平年並～早い開花予想

中国・四国では、2月の気温は平年より高い予想ですが、これまでの寒気の影響で、桜の花芽の休眠打破はしっかり行われたと考えられます。3月の気温は平年並～やや高くなる見込みで、天気は周期的に変化しますが、後半ほど晴れる日が多くなり、日差しの暖かさが開花を後押ししそうです。

桜の開花は平年並から早く、例年・昨年並となる予想です。

3月20日開花予想の高知から開花が始まり、23日には広島、松山が続きます。3月下旬にかけて開花エリアが広がっていく予想です。平和記念公園(広島県)では3月24日に開花する予想です。



3月20日の福岡から開花スタート、平年並～やや早い開花予想

九州では、2月の気温は平年より高い予想ですが、これまでの寒気の影響で、桜の花芽の休眠打破はしっかり行われたと考えられます。3月の気温は平年よりやや高くなる見込みで、天気は周期的に変化しますが、後半ほど晴れる日が多くなり、日差しの暖かさが開花を後押ししそうです。

桜の開花は平年並からやや早く、例年と比べても並からやや早くなる予想です。昨年、暖冬の影響を受けて開花が遅れた鹿児島では3月23日に開花する予想で、昨年よりも一週間以上早くなる予想です。

3月20日開花予想の福岡から開花が始まり、21日には長崎、熊本、宮崎が続きます。3月下旬にかけて開花エリアが広がっていく予想です。熊本城(熊本県)では3月22日に開花する予想です。

◇参考:桜開花予想の手法

ウェザーニュースでは、これまでに「さくらプロジェクト」に寄せられた200万通以上の桜のリポートおよび桜の名所への独自取材をして得られた実況データを統計的に分析し、実況気温・予想気温のデータをもとに開花日を予測しています。

(1) 桜リポートの分析

ウェザーニュースでは、全国各地の一般の方(ウェザーリポーター)と“つぼみ”の段階から桜の生長を見守り、“開花”“満開”“桜吹雪”“葉桜”の過程を共に観察する取り組み「さくらプロジェクト」を2004年以降、毎年実施しています。2020年の参加者は約1万人にのぼり、当社には昨年までの17年間に寄せられた200万通以上の桜リポートが蓄積されています。「桜開花予想」は、全国各地から届くつぼみの生長状況のリポートを取り入れ、1本1本の木に対してピンポイントな予想を発表しています。



(2) 全国 700 か所の桜の名所への取材データ

ウェザーニューズでは、全国の桜の名所 700 か所に電話などで独自に取材を行い、桜のつぼみの生長状況や開花状況を調査しています。取材で得られる調査結果を統計的に分析し、開花予想に反映しています。

(3) 近年の統計データを分析

桜の開花予想を算出する際、統計データが分析の基本データとなります。通常、桜の開花予想には過去 30～50 年程度の統計データを使用しますが、昨今の平均気温の上昇傾向により、長期の統計データでは正確な開花予想の算出が難しくなってきました。ウェザーニューズでは、気温が上昇傾向にある過去 20 年間の統計データを基本データとして使用し、各地点の開花予想を算出しています。また、近年の急激な温暖化を考慮するために過去 10 年の統計データも参考にして分析を行っています。

(4) 最新の気象データをもとに気温の推移と開花予想を算出

桜の開花には、前年からの気温が大きく関係します。桜の順調な開花には、つぼみの生長を促す春の暖かさに加え、つぼみが休眠打破するために、前年の秋から冬にかけての寒さも必要です。また、開花のタイミングは 3 月の気温に大きく影響されます。3 月の気温が高く、春の訪れが早いほど桜のつぼみの生長は促進され、開花が早まる傾向にあります。一方、開花直前の時期に寒の戻りがあると、寒さが強まった日数だけ開花日が遅れることがあります。寒の戻りによる開花の遅れは、開花時期直前のつぼみ調査や独自週間予報等から予測に反映しています。